

2025年 3月 10日

学修行動・成果アンケートについて（4年生）

学長室  
教務委員会

4年生は2024年11月から2025年12月にかけてオンラインで学修行動・成果アンケート配布し、実施し、51名からの回答を得ました。

本アンケートは大学の学風の指針、目標についての理解、学修行動（出席状況、取り組み）、教養・専門知識、スタディスキル、社会人基礎力について問うております。それぞれの結果については次ページの通りです。3年間の推移を示しています。

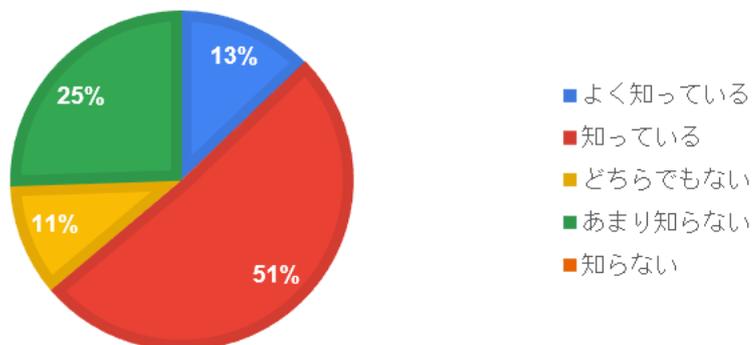
本アンケートの結果から、4年生の学修行動および学修成果が着実に積み重ねられてきたことがうかがえます。特に、高千穂大学の「学風の指針」「学風の目標」に対する認知度が前年より向上している点は注目されます。これは、春学期のオリエンテーションに加え、学内での掲示物を通じて教育理念に触れる機会が増えたことが影響していると考えられます。また、授業への出席率は引き続き高水準を維持しており、積極的に学修へ取り組んでいる学生が多いことも評価できるといえるでしょう。

さらに、幅広い教養や専門知識の習得、情報収集能力や文章作成能力といった「学ぶ力」についても4年間の学びを通してしっかりと培われている様子が見えます。プレゼンテーション能力や「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」といった社会人基礎力についても、多くの学生が身につけており、今後の社会生活に活かされることが期待されます。

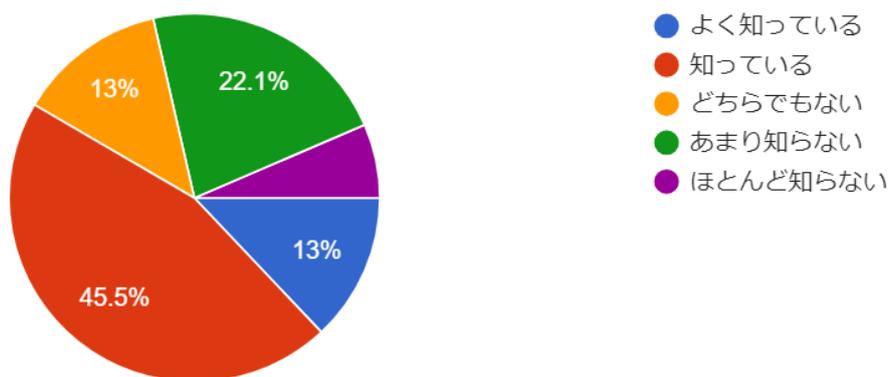
本学での4年間の学びが学生一人ひとりの成長につながっていることを示していることは本アンケートを通じて明らかになっているものと思われます。今後は学生一人一人が高千穂大学で学んだ成果を、社会の中でいかに発揮していくかが重要な課題となると思われます。

1 高千穂大学の「学風の指針」「学風の目標」について知っていますか。

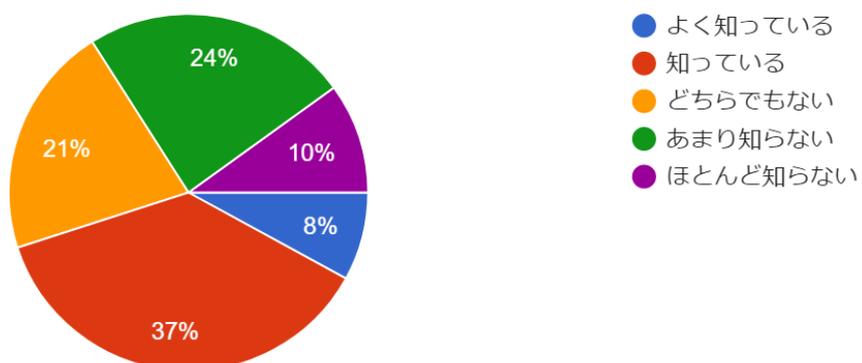
<2024年度>



<2023年度>

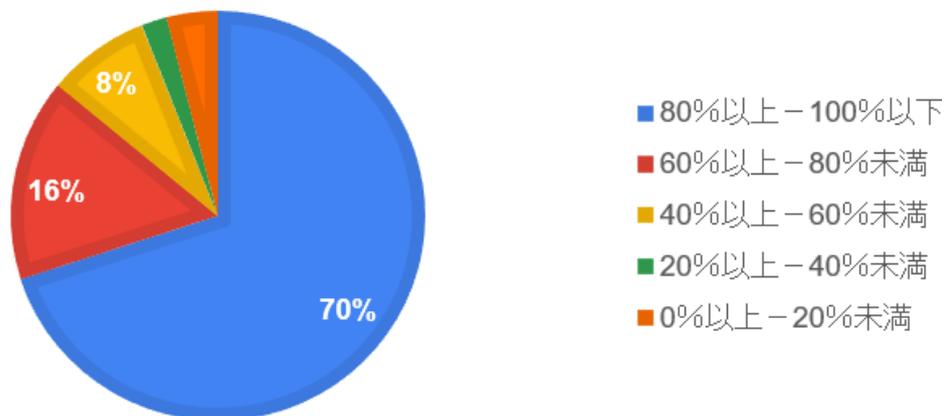


<2022年度>

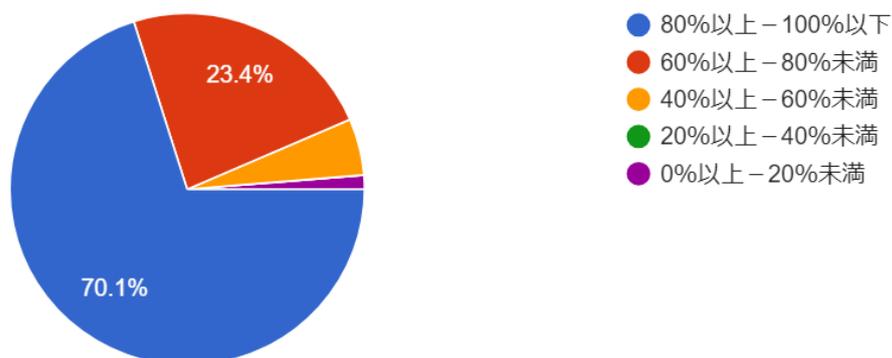


2 授業に出席している割合はどのくらいですか。

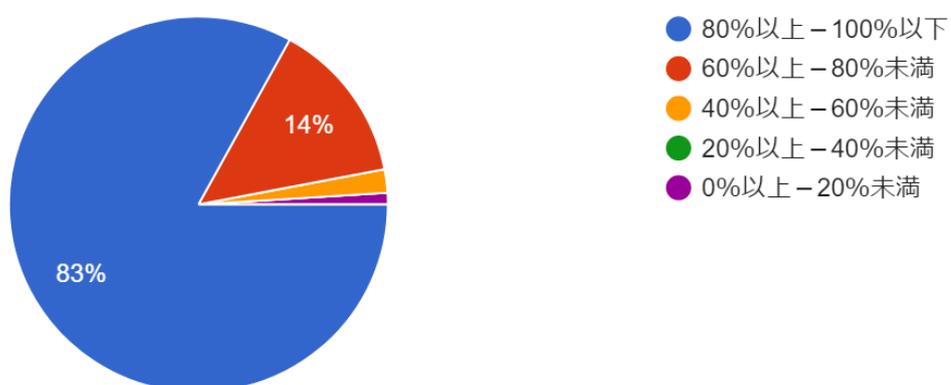
<2024 年度>



<2023 年度>

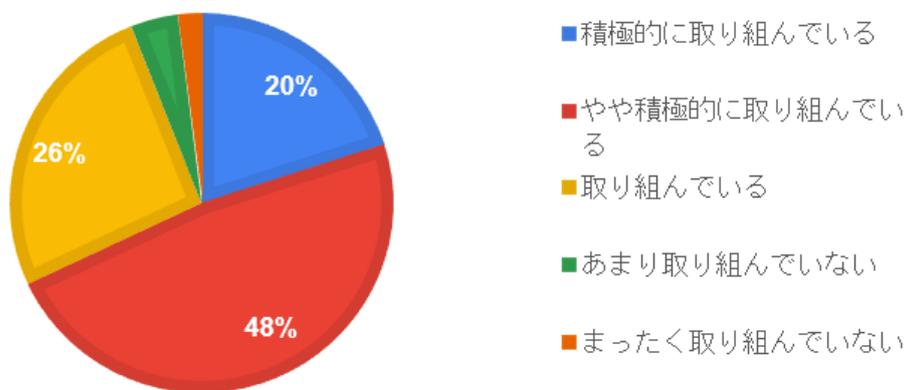


<2022 年度>

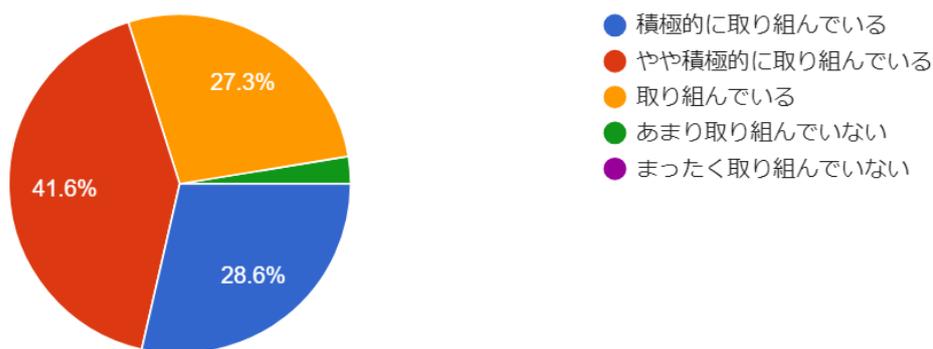


3 授業に対して積極的に取り組んでいますか。

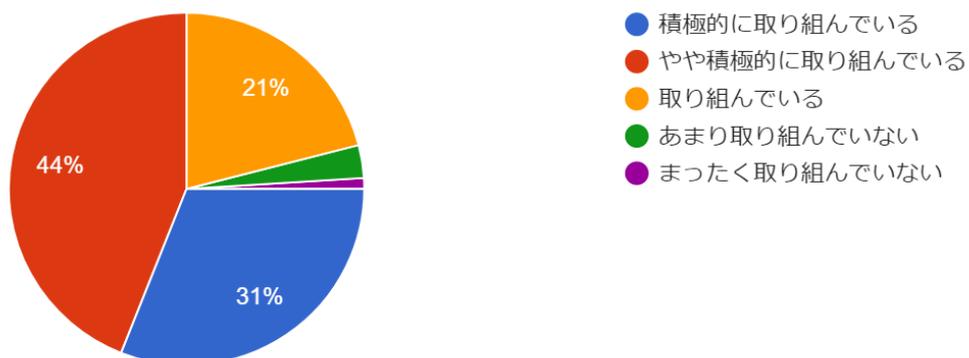
<2024 年度>



<2023 年度>

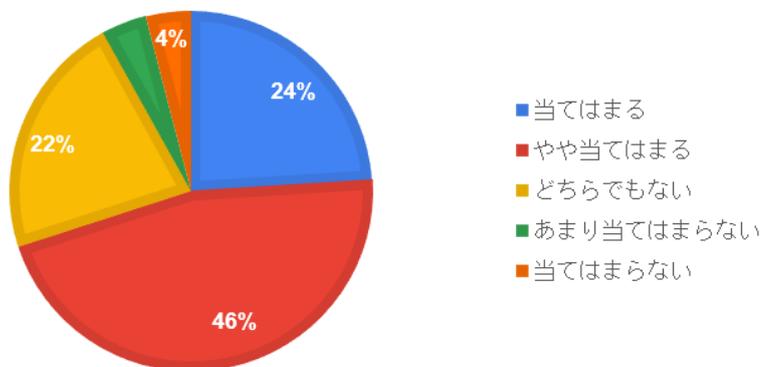


<2022 年度>

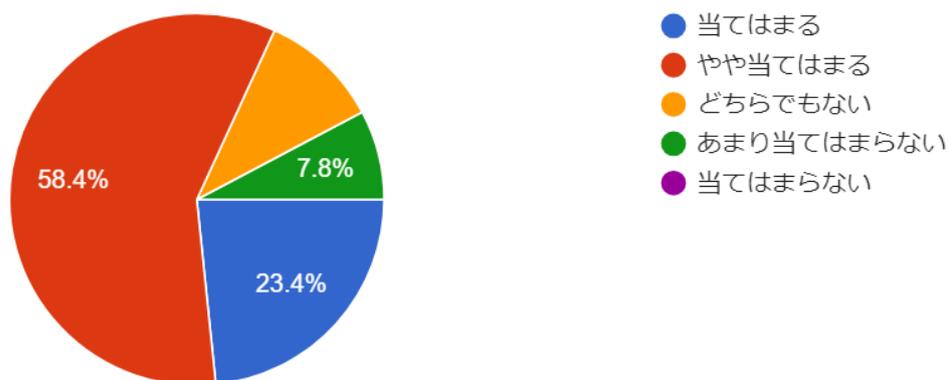


4 幅広い知識や教養を身につけている。

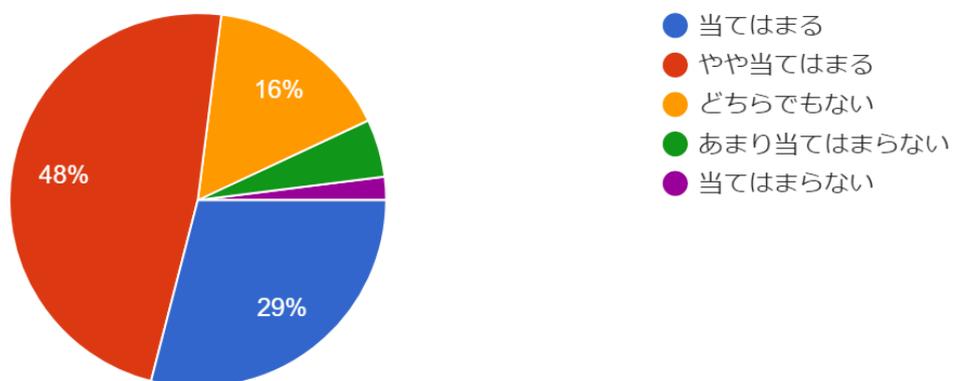
<2024 年度>



<2023 年度>

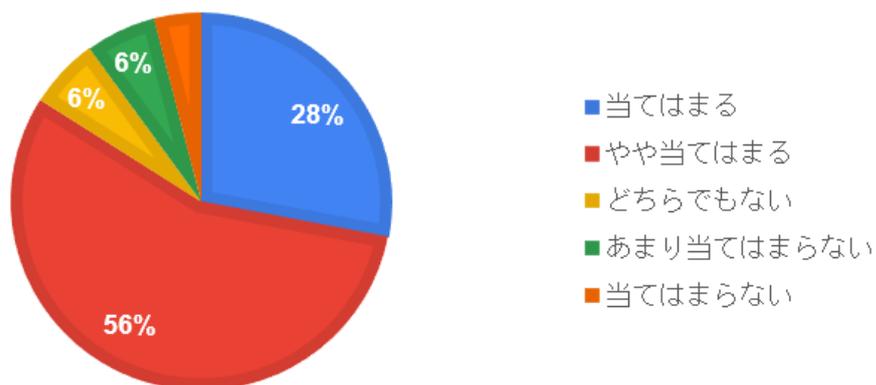


<2022 年度>

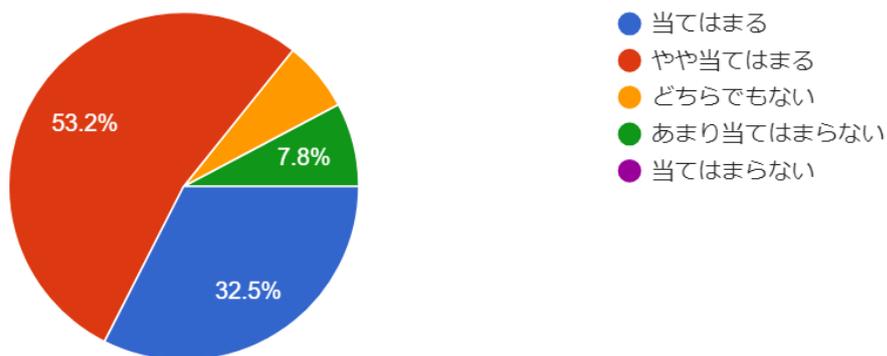


5 学部・学科で学ぶ専門知識を身につけている。

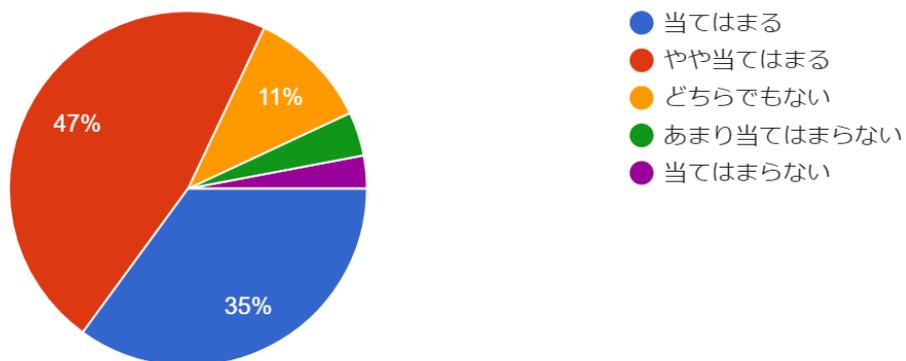
<2024 年度>



<2023 年度>

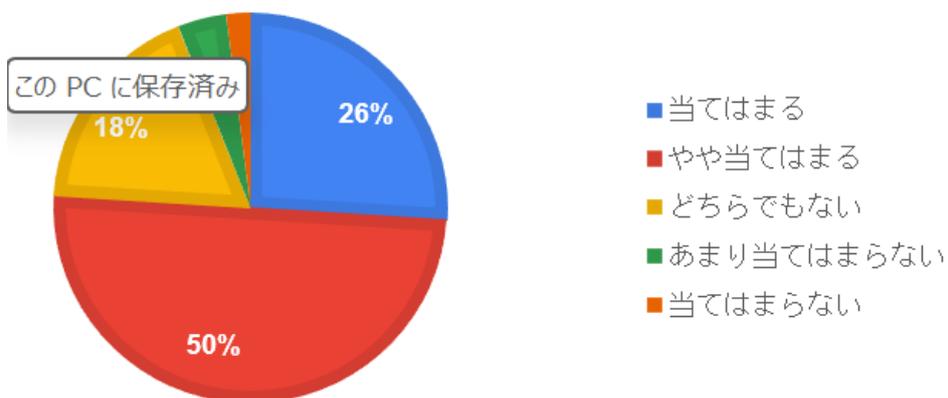


<2022 年度>

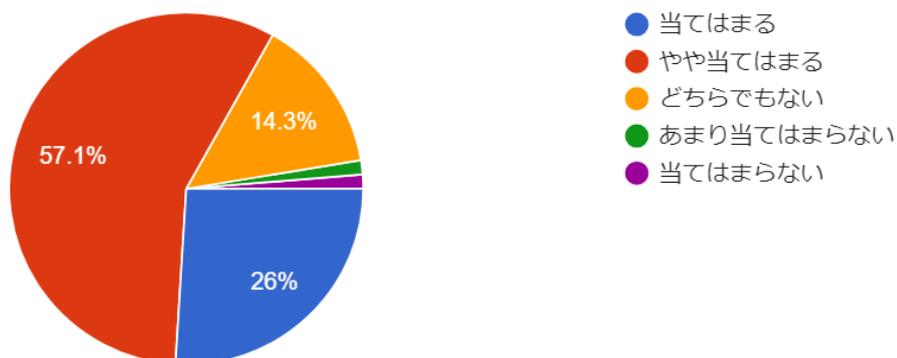


6 レポートの作成で必要となる情報収集技能を持っている

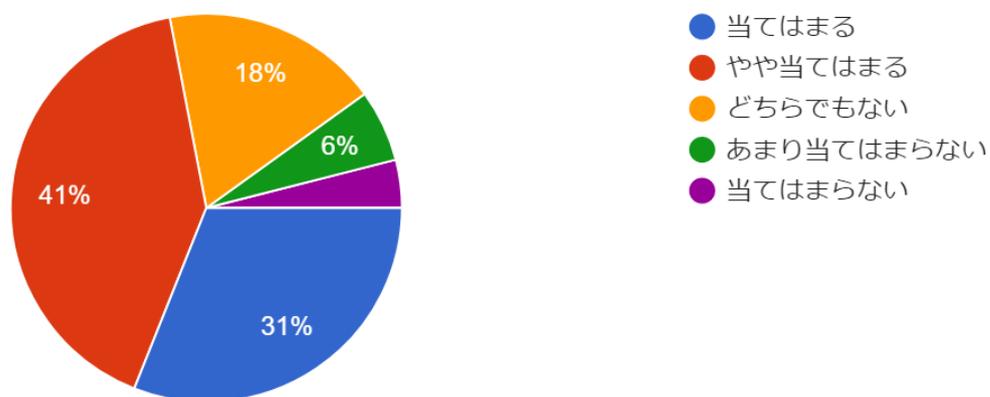
<2024 年度>



<2023 年度>

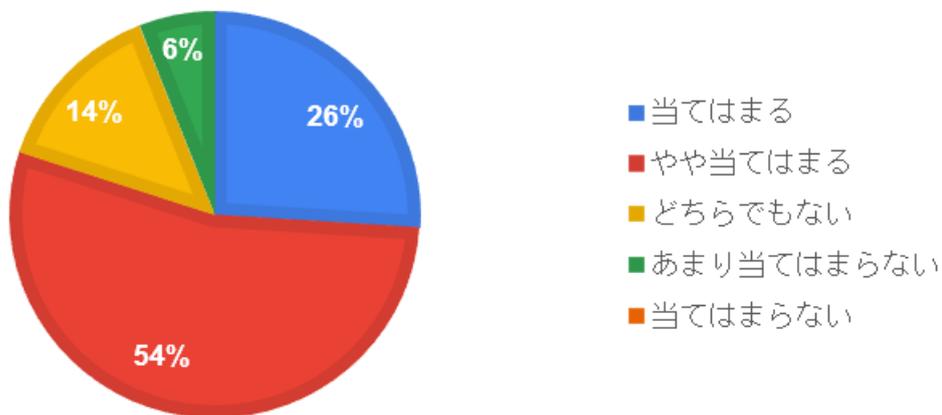


<2022 年度>

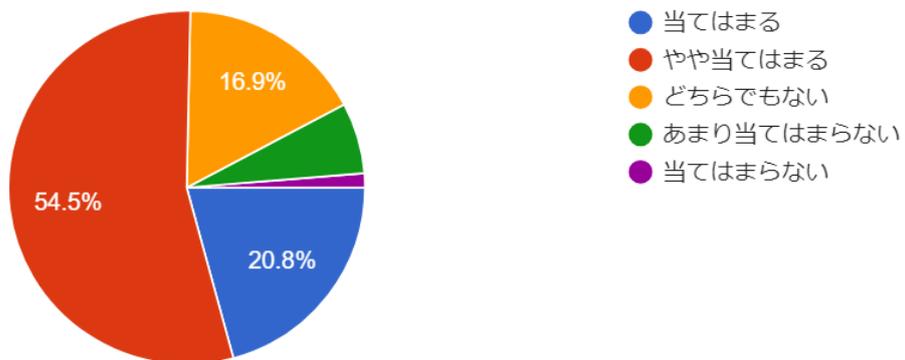


7 レポート作成に必要な文章作成技能を有している。

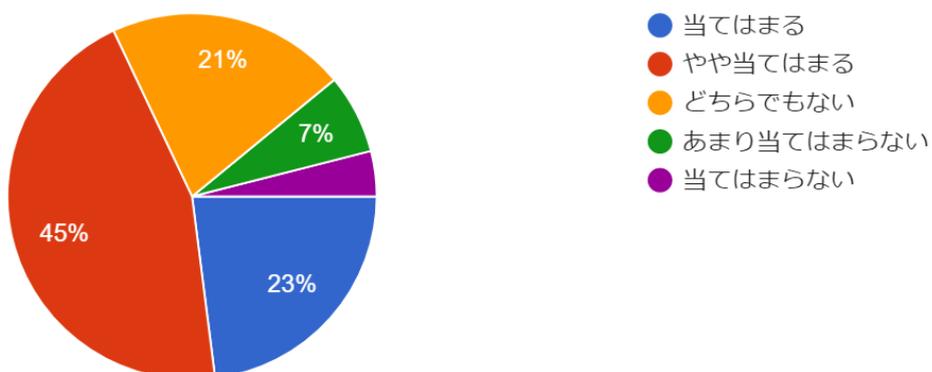
<2024 年度>



<2023 年度>

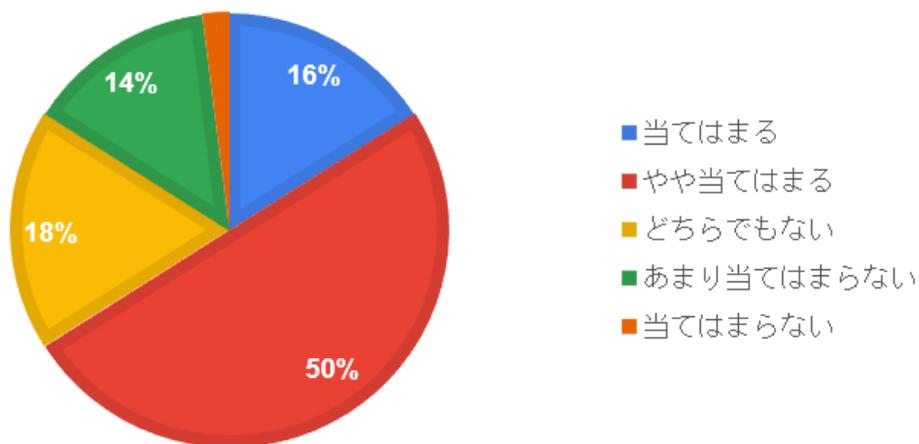


<2022 年度>

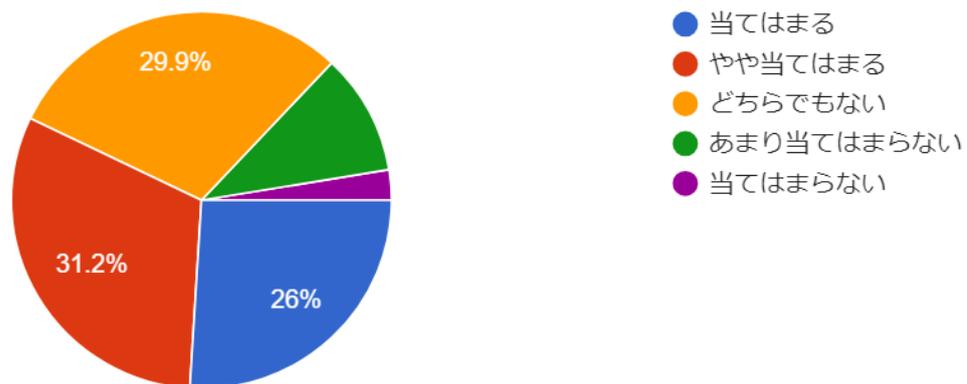


8 プレゼンテーション能力を有している

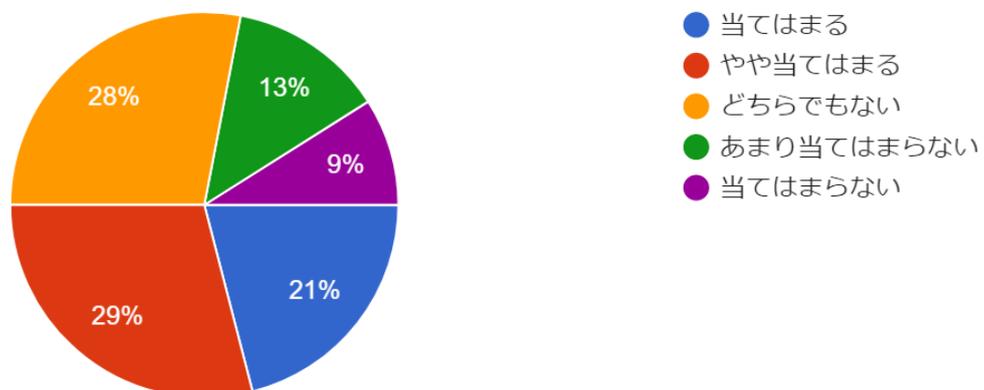
<2024 年度>



<2023 年度>

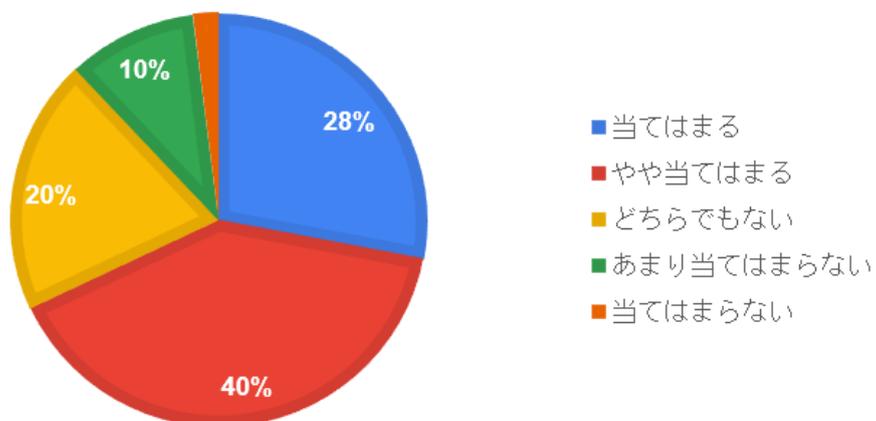


<2022 年度>

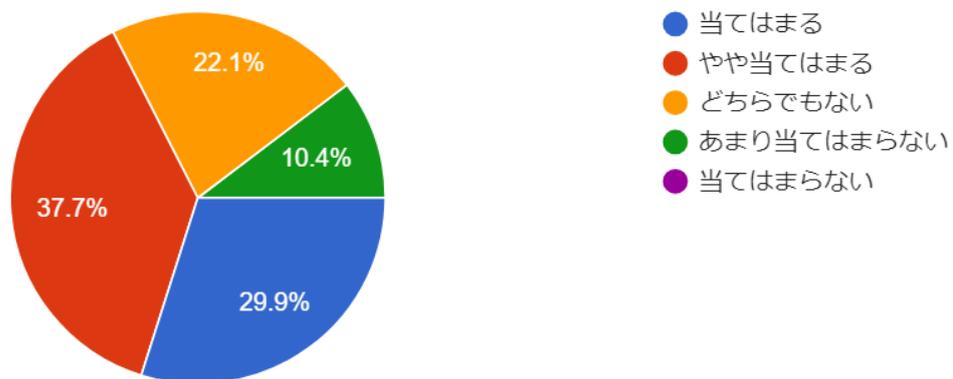


9 前に踏み出す力が身についている

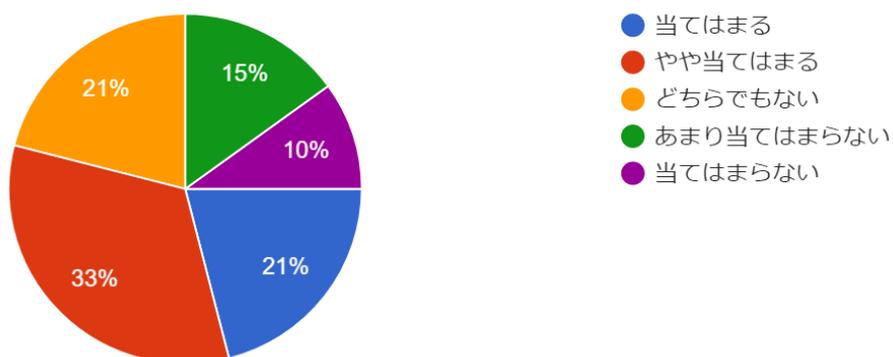
<2024 年度>



<2023 年度>



<2022 年度>

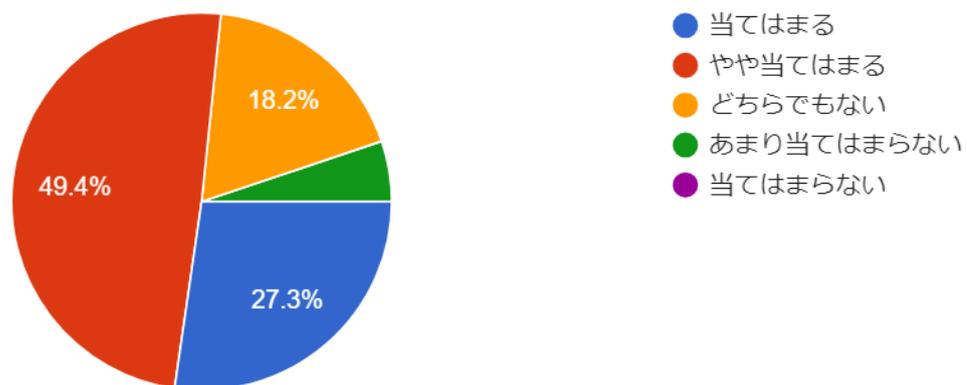


## 10 考え抜く力が身に付いている

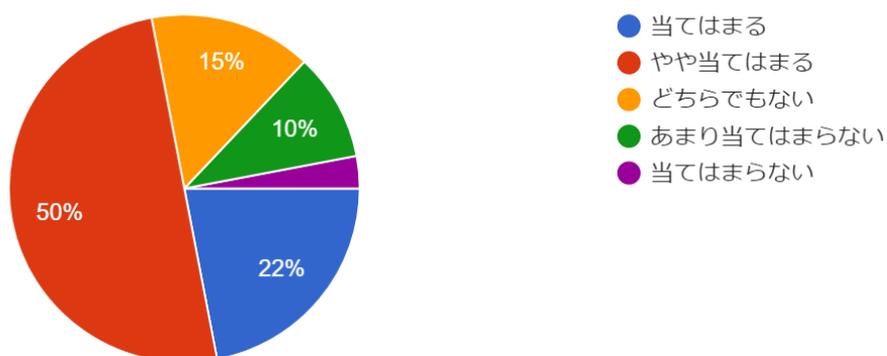
<2024 年度>



<2023 年度>

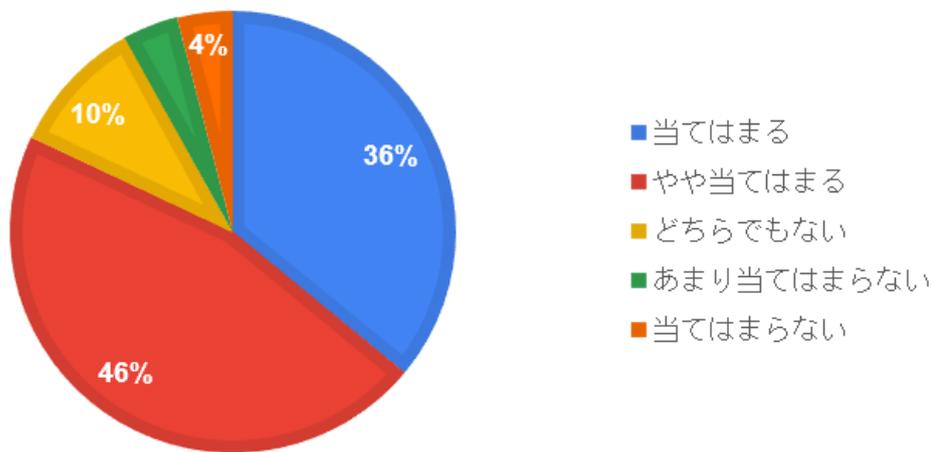


<2022 年度>

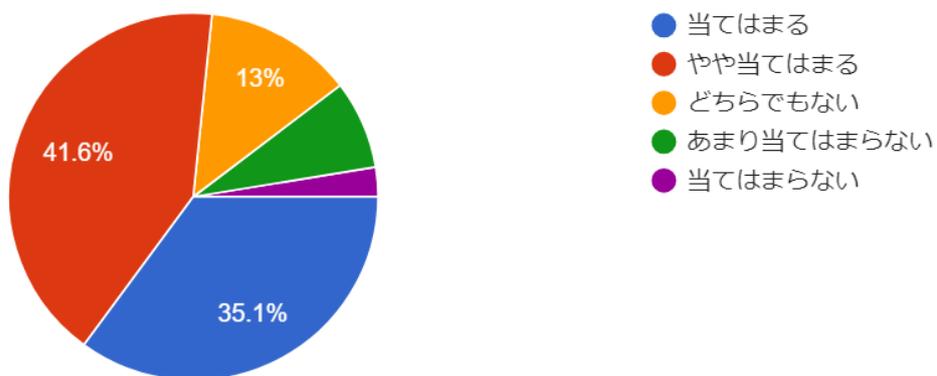


# 11 チームで働く力が身についている

<2024 年度>



<2023 年度>



<2022 年度>

